

労働者福祉南部ブロック協議会(略称・南部労福協) 2020年度定期総会開催報告

南部労福協2020年度定期総会開催

〈メインスローガン〉連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!

労働者福祉南部ブロック協議会(南部労福協)は、2020年2月13日(木)、14時から宮崎市ホテルスカイタワー宮崎駅前において2020年度定期総会を開催しました。

総会には、九州・沖縄各県労福協、福祉事業団体から選出された代議員、役員、総勢59名が参加しました。福岡県労福協からは、梶原副理事長、佐田副理事長、矢崎理事の3名が総会代議員として出席し、討議に参加しました。西村理事長は連合九州ブロックの代議員として藤吉専務理事は南部労福協役員として参加しました。

畑中幹事(鹿児島県労福協専務理事)の開会挨拶で始まり、議長団に宮崎県中央会から石田代議員(こくみん共済 coop 宮崎推進本部事業推進部長)と赤星代議員(九州労全宮崎県本部課長)の両名が選出され議事に入りました。

はじめに、南部労福協幹事を代表して大久保会長(宮崎県中央会会長)から挨拶があり、その後中央労福協 南部事務局長、宮崎県商工観光労働部雇用労働政策課 川端課長、連合九プロ連絡会 西村代表幹事から祝辞と連帯のご挨拶がありました。その後、假野事務局長代行(宮崎県中央会常務理事)から、第1号議案・2019年度活動報告、第2号議案・2019年度会計決算報告及び繰越金処分案、寺下会計監査(こくみん共済 coop 宮崎推進本部事務局長)より会計監査報告、第3号議案・2020年度活動方針(案)、第4号議案・2020年度予算(案)、第5号議案・規約改正について提起され審議の結果、満場一致で承認されました。総会の終了にあたって、議長団から総会スローガンが提案され、全体の拍手で採択されました。

最後は、川平幹事(沖縄県労福協専務理事)から閉会の挨拶があり、15時35分に終了となりました。定期総会終了後、記念講演として「現状に真向かい、さらなる労働者福祉運動の前進に向けて」～労福協の理念と2030年ビジョン～を労働者福祉中央協議会(中央労福協)参与の花井圭子氏による講演が行われました。



連合九州ブロック 西村代表幹事



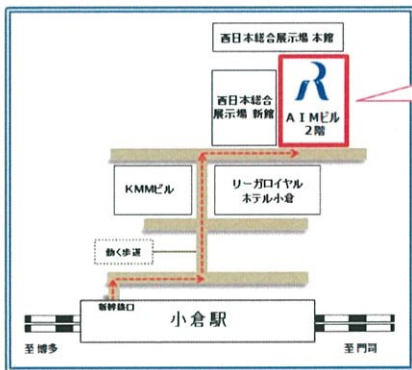
記念講演会
中央労福協参与 花井 圭子氏

北九州東支店が移転オープンしました！

2月10日(月)、北九州東支店が小倉駅北口と直結しているAIM(アジア太平洋インポートマート)ビル2階に移転オープンしました。新店舗では福祉金融機関としての機能をより一段と強化するため、キッズルームを充実させるだけでなく授乳室も完備し、お子様連れで来店される女性のお客さまにもやさしい店舗にしました。

立地のよい小倉駅周辺への移転は、旧小倉支店と門司支店が統合したときからの悲願であり、開店前の移転セレモニーや夕方開催された移転祝賀レセプションでは多くの方からお祝いの言葉をいただくことができました。一方で、長年お世話になった北九州総合労働会館(真鶴会館)から離れることとなりますが、新店舗において小倉・門司地区はもちろん、北九州地域全体の勤労者や住民に対し、より充実した金融サービスを提供することが使命であると役職員一同、改めて強く感じているところです。

北九州東支店に対するご愛顧を、引き続きよろしくお願いいたします！



新北九州東支店

北九州市小倉北区浅野3-8-1

AIMビル2F

TEL 093-531-8520

FAX 093-531-8521



移転セレモニー(テープカット)、移転レセプションの様子



左から、ツカエルさん、立光 北九州東支店支店長、吉永 北九州東支店推進委員会委員長、梅本 北九州市副市長、堂原 連合福岡北九州地域協議会議長、山城 九州労働金庫理事長



福岡県労働者共済生活協同組合 (こくみん共済 coop 福岡推進本部)

2019年度 担当役員研修会の開催について

こくみん共済 coop 福岡推進本部は、2020年1月27日(月)にホテルニューオータニ博多にて、2019年度担当役員研修会を開催し、161名の方々にご参加いただきました。

担当役員研修会は、共済推進活動に関する情報・状況の共有化をはかり、今後の推進強化を目指すことを目的とし、協力団体のこくみん共済 coop 担当役員を対象として、毎年開催しています。

研修会では、福岡推進本部における2019年度の取り組み状況の共有化を行うとともに、下半期の取り込み方針についての具体的施策の説明を行いました。また、2020年4月のマイカー共済および個人賠償責任共済の改定について説明を行いました。

具体的に下半期で取り組む共済に関連し、「株式会社FPユニオン Laboの植田一樹氏」をお招きし、FPの視点から見た「こくみん共済の制度改定のポイント」について、様々な角度から解説をいただきました。参加者からは、「共済・保険を選ぶ際は、保障内容をしっかり理解し、ムリ、ムダ、ムラのないよう、賢い選択をする必要があると思った。」「共済内容についてわかりやすく説明いただきました。

まずは自分の保障、家族の保障を点検したいと感じました。」などの感想をいただきました。

2つめの講演では、「神奈川大学特別招聘教授の浅野史郎氏」をお招きし、「みんなで支える地域福祉」というテーマでご講演いただきました。浅野氏のこれまで経験された実体験を交えながら日本の福祉制度の現状や課題等を解説していただきました。参加者からは、「社会、地域、単組においてもノーマライゼーションが重要であり、かつ実行する事の難しさを感じました。」「人生経験の基、福祉のリアルを話され、イメージが付きやすかった。ユーモアかつ判りやすい講演だった。」などの感想をいただきました。



植田 一樹氏



浅野 史郎氏

担当役員研修会 プログラム内容

- 1 2019年度の取り組み状況および下半期の取り組み方針について
- 2 FPから見たこくみん共済の制度改定のポイント
- 3 みんなで支える地域福祉



全国一斉労働相談ホットライン

日時 / 2020年2月13～14日 10:00～19:00

	2/13(木)	2/14(金)	合計
相談件数	14件	7件	21件

連合福岡は、福岡県労協協のライフサポートふくおかと連携し、働くことに関する相談ダイヤルを常設しています。また、年に3回(2・6・12月)は全国統一のテーマを掲げて「全国一斉労働相談ホットライン」を実施しています。

今回は年度末の契約更新を控える方々に向けた「雇用契約」に関するテーマを立て、キャンペーンを実施しました。各地域での事前周知や、初日のマスコミ取材・報道もあり、3日間実施した前年(16件)を上回る相談が寄せられ、労働相談アドバイザーの2名が対応に追われていました。

また今年は4月に、いわゆる「同一労働同一賃金」に係る「パートタイム・有期雇用労働法」(※中小企業は2021年4月1日より)が施行されることから、不合理な待遇差に悩む声も寄せられました。



相談風景を取材されている様子



一般社団法人 福岡県労働者福祉協議会

〒812-0025 福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル2階

TEL 092-263-3141 FAX 092-263-3121

[ホームページ] <http://fukuoka.rofuku.net/> [メールアドレス] roufuku@h8.dion.ne.jp

ろうふく協 NEWS
vol.165

発行 2020年3月23日
発行人 西村 芳樹
編集 藤吉 真二